

移住定住特集

勝山ライフ 2～7ページ



おすすめ図書

勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

一般図書



「自由を盗んだ少年」
～北朝鮮
悪童日記～
金 革/著
太田出版

7歳のときからコッチェビ（ストリートチルドレン）となり、13歳で父と死別して以降、飢餓と伝染病が蔓延する孤児院に入れられた少年。彼に負わされた役割は、次々に死んでいく子どもたちを埋葬することだった。北朝鮮から「生還」した著者が、その半生を赤裸々に綴る。

中高生図書



「漱石先生の手紙が教えてくれたこと」
小山 慶太/著
岩波書店

夏目漱石は畏るべき“手紙魔”だった。22歳から没する49歳までの間に書かれた手紙は、優に2500通を超え、実生活においても創作においても、漱石を語る上で、手紙は重要なキーワードとなる。漱石が若い人たちに送った多くの手紙を通して、新たな文豪の素顔に迫る。

子ども図書



「冬眠のひみつ」
～からだの中で何が起きているの？～
近藤 宣昭/監修
PHP研究所

体温が下がり、生きるためのからだのはたらきが低下して、普段とは違う状態になる「冬眠」。カブトムシ、クマ、トノサマガエル、ソメイヨシノなど、生きものの冬のスゴい方である「冬眠」や「冬ごし」について、イラストや写真でわかりやすく説明する。

寒い夜は **鍋宴会!**
プリプリ牛もつ鍋 or あっさり鶏野菜鍋からお選び下さい。全6品です。
お1人様 2,300円
幹事さん必見!
忘新年会は早得
お得! 4名様のご予約でデザートプレゼント
お得! 8名様以上のご予約で幹事さん 無料!

勝山牛丸亭 万登館
勝山市沢町2丁目7-27 フラッグタワー内
営業時間 17:00～23:00 (Lo) 定休日 月曜日
HP <http://www.bansankan2424.com> ご予約は 0779-69-2424

秋の特別企画 **花月楼おさんぽガイド!** 無料
オープンから150日! 日頃のご愛顧に感謝してお食事されたお客様にお楽しみいただける『花月楼周辺おさんぽガイド』を始めます!
ガイド 11/11(出)・21(火)・25(出)
開催日 12/ 2(出)・5(火)
ご案内時間 1回目 11時30分
2回目 12時30分
勝山ジオパークガイド 3回目 1時30分
が案内します (お時間は30分程度です)

旬菜食祭 勝山市本町2丁目6-21 営業時間: 11:00～14:30
花月楼 定休日: 水曜日 <http://katsuyama-navi.jp/>
ご予約・お問合せ 0779-87-1355 企画 (有) ジオスタジアム

整理収納講座やってます!
2、3人の少人数から受講できます。時間や場所はお気軽にご相談ください。お友達同士や地区の集まりなど、どこへでも出張いたします。

北八グループ (有)ユキチ産業 ☎0120-87-0684
かたづけハッチくん事業部 [8:00～17:00 (日・祝を除く)]
福井県勝山市沢町2丁目11-8 ホームページ <http://www.hacchikun.com>

勝山商工会議所共済・福祉制度推進スタッフ募集

業務内容 主に商工会議所の会員事業所へ「生命保険の営業推進およびアフターサービス」を行っていただきます。担当先は会社が付与します。
給与 経歴・能力を考慮のうえ優遇。月給12万・15万・18万・24万固定給+比例給
勤務時間 ①9:15～17:00②9:15～16:15 育児時短制度 休憩60分
基本的に残業はありません。

勤務地 勝山商工会議所管内
待遇 定年65歳 通勤交通費支給 賞与年2回
福利厚生 社会保険(厚生・健康・雇用・労災)完備、弔慰金、退職金制度
介護休業制度、育児休業制度
休日・休暇 完全週休2日制(土、日)、祝日、夏季休暇、年末年始休暇
有給休暇初年度14日、2年目以降26日(無欠勤加算6日含)

アクサ生命保険株式会社 福井営業所
福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル3F TEL0776-33-1848 担当山口 浩

大好きな勝山でタップを踏む



ジオアリーナでのタップ教室

「タップダンスの普及を目指すために必要なもの。勝山での生活は、多くのことに気づかされていく。勝山は大好きなまち」と語る浦上さん。一度原点に戻ってタップダンスと向き合いたいと考えていた際、勝山に移住したそうです。

現在は、勝山を拠点に、日本や海外の各地で活動しており、勝山の自然をテーマにした作品作りにも取り組んでいます。「季節ごとの景色、におい、温度など肌で感じたものを作品にしたい。完成したら自信を持って勝山の自然で作った作品と言いたい」そうです。

市内の幼稚園や小学校、中学校でタップを紹介、体験できる

場を提供しているほか、ジオアリーナでは、ツアーや講演の合間をぬってタップ教室を開催しています。

「リズムを刻む。タップを踏むという動作は、本能的に人に備わっていると思う。子どもからお年寄りまで楽しめる可能性を秘めるタップダンスの魅力を是非体験してほしい。将来的には、勝山の皆さんとタップを踏めたら面白い」と笑顔で語りました。

「勝山から発信できるということは、自分だけでなく、タップダンス業界にとってもとても意味がある」とこれからの活動を楽しみにしています。



浦上 雄次さん (41) 北郷町下森川
明日香さん (34)
七歩ちゃん (2)、一踏くん (4か月)

国内外でタップを踏むタップダンサー。2015年に東京都から家族と移住し、勝山を拠点に活動中

「つながり」を大切に 和太鼓の魅力伝える

「昔から、人見知りだったが、和太鼓を通して、人と繋がる楽しさを知り、そして、世界が変わった」とこれまでプロとして世界各国で演奏してきた和太鼓について語る大久保さん。また、「太鼓を打つとは自分を出すこと」とも話され、これまでの和太鼓指導の中で、表情や態度が急に変わった子どもたちをたくさん見てきたそうです。

今後は、勝山の子どもたちにも和太鼓の活動で学んだ多くのことを伝えていきたいと考えています。

そんな大久保さんが現在熱心に取り組んでいるのは、勝山に戻ってきて同級生3人で結成し



バンド「つながり」



澤村さんの農園で働く大久保さん

大久保哲朗さん (37) 元町2
国内外で活動する「倭」のメンバーとして活躍。2016年に奈良県から家族とUターンし、家業の代行寺を継ぐ。

た「つながり」というバンド活動です。

《「つながり」》は、和太鼓、三味線、民族楽器の演奏者が大久保さんの帰りをきつかけにつながりました。市内の小学校や県内外のイベントなどにも声をかけてもらえるようになり、活動の幅が一気に広がってきているそうです。

「今までプロという厳しい世界でやってきた和太鼓ですが、今でもやっぱり人と繋がれるのが一番の楽しみ。その中で自分たちの音楽や楽器、スタイルなどに興味を持ってもらえたら嬉しい」と笑顔で語っていました。

勝山ライフ

KATSUYAMA LIFE

～それぞれのかつやま暮らし～

移住者も定住者も住みよいまちを目指して



日本の人口減少が続く中、都市部への人口流出は今後も上昇していくと予測されています。

一方で、就職や退職、結婚や出産、子育てなどの人生の節目に、都会のあわただしい生活から抜け出し、地方都市でのスローライフを求めてU・ターンされる方が増えています。

勝山市の現状

勝山市の現状を人口から見ると、平成2年に年少人口（0～14歳）と老年人口（65歳以上）が逆転して以降、その差は開き続けており、平成27年の国勢調査では高齢化率が34%に達しました。

また、昨年度の自然動態（出生と死亡の差）は出生が156人、死亡が384人で228人の減で、出生率は1.53でした。社会動態（転入と転出の差）は転入が420人、転出が573人で153人の減となりました。

どちらもこの3～4年は同程度で推移しており人口は年々減少しています。

勝山市の取り組み

市では、出生率と社会動態の減を改善することで人口減少を緩和することを目指しています。そのために結婚・出産・子育てへの支援策を充実、就労支援体制の充実、生活環境基盤の整備、子どもたちが市に愛着を持てるような教育など、様々な施策に取り組んでいます。U・ターン人口の増加と若い世代の転出の抑制を図ります。

勝山市での暮らし

外から見た勝山市の暮らしとはどんなものでしょうか。地元に住んでいるだけでは気づけない勝山市の魅力にはどういったものがあるのでしょうか。

今回の特集では、U・ターンのされた方に、実際に勝山市に住んでみて感じたことなどを聞き、その魅力をレポートされています。また、移住者をサポートされている方にもお話を聞き、その思いをお伝えします。

まちなかから まちづくりを仕掛ける

「30歳になったら家業を継ぐという約束があった。それなら、それまでに自分の手で何かを作りたい、帰ってから何か活かせることがしたいと考えながら過ごしてきた」と話す今井さん。東京でマスコミ関係の仕事をしてきた頃から、心の中には、「まちづくり」への想いがあつたそう。

そんな中、スポーツが盛んな千葉県で、まちづくりの起爆剤の一つとなっているスポーツの力に触れ、スポーツを通じたまちづくりに取り組んできました。その後は、新潟県でサッカーチームの運営に携わったそうです。



活動拠点の花月楼（傘天井）



今井三偉さん（30）郡町2

千葉県や新潟県にて、スポーツを通じたまちづくりに取り組む。2015年にUターンし、勝山市観光まちづくり会社のマネージャーとして活躍中

勝山に戻ってからは、家業の仕事に携わりながら、今年の春から勝山市観光まちづくり会社で働いています。

現在は、マネージャーとして、DMO関係の仕事（観光地域づくりの舵取り役を担う法人の候補として、今年観光庁から認定、ジオターミナルの運営に携わる仕事など、これまでの経験を活かしながら、花月楼を拠点にまちづくりを仕掛けています。

今後については、「若い人が働けるような機会を創造したい。また、勝山にある、歴史的価値がある家や有名建築家が建てた家などを利用した民泊の事業をしてみたい」と勝山の魅力を活かしたまちづくりについて語っていました。

農業と自由な時間を楽しむ

「農業は、担い手がおらず、衰退しているイメージが強かった。しかし、勝山市の農家さんは、すくく元気！」と勝山で農業を始めて驚いている澤村さん。

現在は全部で12棟のハウスで農作物を栽培しています。夏はメロンを一本一果で丹精込めて栽培し、今の時期は、トマト（華ロイヤル）や小カブ、ホウレン草、これからは勝山水菜などを作るそうです。「良いものができ、おいしいと言ってもらえると嬉しい」と農業のやりがいについて笑顔で話しました。また、「勝山で農業を始めて8年目を迎え、ようやく販売量がよめる



農園にてトマト栽培



バンド「mellones」

澤村真司さん（46）若猪野

大阪府で精密機器のエンジニアとして勤務。2010年に勝山へUターンし、農業に従事。大久保さんも農園で働く。

ようになってきた。農業は、自然との闘いであり、毎年が勉強」と面白くも厳しい農業に向き合っています。

今後については、「観光農園を開きたい。大勢の方にメロンやトマトなどを味わってもらえたら」と笑顔で語っていました。

また、「農業は、時間を有効活用できる。それも農業の魅力」と話す澤村さんは、バンド活動を趣味に持ち、2年前に結成した仲間と、近所のライブができるお店で、バンド活動を楽しみ、勝山市の生活を満喫しています。

勝山の魅力をご案内



花月楼おさんぽガイドでまちなか案内

「富山県で、勝山市のことを聞かれたとき、答えられなかった。地元なのに知らないことがあることに気づかされ、もっと勝山について知りたいと強く思うようになった」と故郷への想いが膨らんだと話す笠松さん。また、近所の方から「いつ戻ってくるのか」「はやく帰っておいで」など声を掛けてもらったことがすくく心地よく、嬉しかったそうです。地区の方の後押しもUターンした大きな要因になったそうです。

勝山に戻ってからは、勝山市民大学（現市民総合大学）で歴史を中心に学び、博士を取得。また、かつやまふるさと検定の各部門を受験し、見事合格した



笠松誠一さん（63）沢町2

富山県を中心に金融関係の仕事に従事。2009年に勝山へUターンし、勝山市ジオパークガイドの会会長などで活躍中

「ガイドをしていると地区の方からいろんなことを教えてもらえる。観光で来られた方の感想も勉強になる。」と活動している最中でも熱心に学んでいます。

今後については、「ガイド仲間を増やしたい。また大勢の方にツアーに参加していただき勝山の魅力を知ってもらいたい」と、勝山の魅力発信に意欲を見せていました。

恵まれた環境で子育てと地域交流



子どもたちとDIY

「全国でもトップレベルの学力だけでなく、優しい子どもがたくさんいる。学校の雰囲気もいいからかな」と話す北村さん夫妻。3人のお子さんのことがとても気がかりだったそうです。が、転校して数日後、友達が家に遊び来て、仲良くしている風景を目の当たりにしたとき、嬉しさと勝山の良さに触れたそうです。

また、「勝山は、以前住んでいた地域と比べ、安心して外で遊ばせられる環境が充実している」とも話され、気軽に公園に行け、キャッチボールができるという環境は、恵まれているそうです。

仕事に関しても不安があったそうですが、現在は、市内の量



北村 聡亨さん（40）下毛屋
沙恵美さん（40）

聡亨さんの実家がある長崎県から今年の春、家族5人で移住。沙恵美さんは平泉寺町出身。

産家具作りの仕事に従事しています。もともとは違う分野の仕事をしていましたが、「以前子どもたちと一緒に、自転車小屋を作った時、物作りのおもしろさに触れ、いつか家具作りをしたいと想うようになった」と家具職人に向けた一歩を踏み出しています。休日には、子どもたちと一緒にDIYを楽しんでいます。

北村さんご夫妻は、早く地域に馴染みたいとの想いもあり、地域の活動には積極的に参加しています。「地区の方はとても親切でたくさんのお話を聞いています」と交流を楽しんでいる様子で、今後は、「同じ世代の方とももっと交流したい」と話していました。

勝山市移住定住に伴う支援制度

支援制度の中でも移住定住に関係が深いもののみを抜粋しています。

①対象者 ②事業内容 ③問い合わせ先

暮らす

●定住化促進事業

- ①住宅を取得した市内在住の40歳以下の方または移住者（条件有り）
- ②新築は最高100万円、中古取得は最高50万円。取得の際に市内業者にてリフォームした場合は最高50万円を加算
- ③建設課（市民会館2階） ☎88-8107

●U・Iターン者・子育て世帯空き住まい支援事業

- ①勝山市空き家情報バンクに登録された住宅を取得した県外からの移住者（条件有り）または子育て世帯
- ②最高50万円。取得の際に市内業者にてリフォームした場合は最高50万円を加算
- ③建設課（市民会館2階） ☎88-8107

●家賃助成事業

- ①民間の賃貸住宅に入居した移住者
- ②家賃から住宅手当を控除した額の半額を助成（最高月額1万円、2年間）。45歳以下の認定新規就農者または子育て世帯にはそれぞれ月額1万円を加算
- ③ふるさと創生・移住課（市役所2階） ☎88-8130

●引越費用助成事業

- ①定住化促進事業、U・Iターン者空き住まい支援事業、家賃助成事業を受けた移住者
- ②移住に際してかかった引っ越し費用の2/3を助成（最高10万円）

働く

●医療及び介護人材緊急確保奨励金交付事業

- ①医療機関及び介護サービス事業で看護師、介護職員として働く新規卒業者または移住者
- ②月額10万円を3年間交付
- ③健康長寿課（すこやか） ☎87-0888

●市外通勤支援給付金交付事業

- ①市外の事業所（市境から20km以上）に通勤する移住者
- ②月額2,000円を2年間交付
- ③ふるさと創生・移住課（市役所2階） ☎88-8130

育てる

●子ども医療費助成制度

- ①中学生以下の児童
- ②医療費（保険適用分）を全額助成
- ③福祉・児童課（すこやか） ☎87-0777

●病児（病後児）保育事業

- ①小学生以下の児童
- ②月額2,000円で病児保育園を利用可能
- ③福祉・児童課（すこやか） ☎87-0777

●保育料の軽減

- ①第3子以降または市民税非課税世帯の第2子
- ②保育料無料（上記以外にも2人同時入園の場合は2人目半額、ひとり親世帯等には所得により第1子から軽減措置）
- ③福祉・児童課（すこやか） ☎87-0777

●放課後児童クラブ（学童保育）

- ①利用を希望する小学生
- ②利用料無料
- ③福祉・児童課（すこやか） ☎87-0777

学ぶ

●育英資金奨学金返還減免

- ①県外大学等を卒業後、市内に定住した育英資金奨学金利用者
- ②返還額の1/4を3年間減免（市内医療機関の看護師または介護サービス従事者は1/2、市内医療機関の医師は全額を3年間減免）
- ③教育総務課（教育会館2階） ☎88-8111

●教育資金利子補給

- ①教育資金融資を受けている市内定住者
- ②利子額の2/3を3年間（最高年額5万円）
- ③ふるさと創生・移住課（市役所2階） ☎88-8130

移住定住のご相談は
ふるさと創生・移住課
（市役所2階 ☎88-8130）



育てる

学ぶ

暮らす

働く



ヨックロ菜園



（右）榎家彩子さん（49）沢町2
（左）三寄静代さん（60）本町3

☎090-2038-5754（榎家）

市民の方も 移住された方も幸せに

サポートします

幸せの象徴を会の名前にもつ「四葉のクローバー会」。移住された方の心のよりどころとなり、勝山への早期定着を目指し、平成21年に発足。移住された方を中心に交流や名所巡りなどの活動を実施し、今年で9年目の活動を迎えています。

現在は子育て世代の会員が増え、「ヨックロ菜園」にて子どもたちと野菜を育てているそうです。「土にまみれながら野菜を育て、収穫し、食べる。普段できない体験を通して、子どもも大人もたくさんパワーをもらっている」と一つの家族的な交流を楽しんでいるそうです。

「会では、安心して、一市民

として溶け込んでもらえたら」と話す榎家さん（京都府出身）と三寄さん（兵庫県出身）。

「会のメンバーは、近からず遠からずの存在。同じ境遇だから分かる事がある」また、「会では、子育て世代と先輩方が交流している。経験したからこそわかる先輩方からのアドバイスは安心感を与える。逆に今の子育て方法は、先輩方へ刺激を与えている」と育児から普段の生活での悩みごと、何気ないことまで、気軽に話せる場となっているそうです。

「今後も地域に溶け込みながら自分たちの個性も発揮できるような活動を続けていきたい。どなたでも気軽にご参加ください」と話していました。

《移住コンシェルジュ》

勝山市へいつでもお越しください

移住希望者や移住者の相談に対応・支援する《移住コンシェルジュ》の安岡さん。

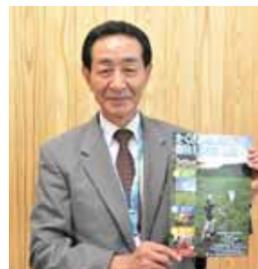
今年の春から、相談対応や市内外の企業などへの情報提供など、精力的に活動しています。

「移住希望者の勝山に対するイメージを作る重要な仕事」とその責任感を背負いながら「移住者の方はどんな情報を求めているのか。そこに多くの時間を割いている」と相談される方の立場にたった親身な対応に心がけています。

また「こちらには住居・仕事・子育て・病院・スーパーなど多岐に渡る相談が寄せられている。各機関と連携し、随時新しい情報を収集している」と新しい情報の提供を心がけています。

移住 コンシェルジュの お仕事

- ①移住者への支援（円滑な移住と定住への助言・支援）
- ②情報収集（空き家情報、仕事情報、移住者のニーズ調査など）
- ③連絡調整（宅地建物取引業者、市内事業所、地域住民、その他関係機関など）



安岡晴夫（64）旭町2
勝山市出身。金融関係の仕事に従事し、東京や滋賀県でも勤務。「育ててくれた故郷で少しでもお役に立てれば」との思いからコンシェルジュに従事。

また、情報の共有にも力を入れており、「市内外の企業、各種団体にも市の支援内容を知ってもらいたい」と企業まわりも積極的に取り組んでいます。

「ある方から相談者が安岡さんのことを勝山のお父さんと言っていたよ、と聞いた時は嬉しかった。今後、相談者から安心して頼られる存在を目指す」と話していました。

新しくできた 相談室



木目調の落ち着いた雰囲気の良い相談室が市役所2階にできました。気軽に立ち寄りください。

平成29年度勝山市教育委員会表彰



文化賞

- 古川 章(83) 旭毛屋町 多年にわたり絵画の指導と普及に尽力し、文化向上に貢献されている
- 小林 清一郎(82) 旭町2 多年にわたり絵画の指導と普及に尽力し、文化向上に貢献されている
- 多田 誠治(80) 荒土町清水島 多年にわたり菊花の指導と普及に尽力し、文化向上に貢献されている
- 松村 信子(75) 長山町2 多年にわたり染布花の指導と普及に尽力し、文化向上に貢献されている
- 鈴木 大将(28) 芳野町2 かるたの振興に尽力し、文化向上に貢献されている

文化奨励賞

- 鈴木 大将(28) 芳野町2 かるたの振興に尽力し、文化向上に貢献されている

文化賞

- 花田 佳奈(22) 村岡町黒原 ピアノの振興に尽力し、文化向上に貢献されている
- 嶋田 幸千代(59) 鹿谷町保田 道徳教育の指導実践に取り組み、学校教育の向上に貢献されている
- 飯野 正樹(50) 旭毛屋町 社会科教育と生徒指導に取り組み、学校教育の向上に貢献されている
- 横山 由紀子(49) 平泉寺町岩ヶ野 社会科教育と生徒指導に取り組み、学校教育の向上に貢献されている
- 多田 誠一郎(48) 荒土町清水島 理科教育の指導と実践に取り組み、学校教育の向上に貢献されている

学校教育賞

- 嶋田 幸千代(59) 鹿谷町保田 道徳教育の指導実践に取り組み、学校教育の向上に貢献されている

学校教育奨励賞

- 飯野 正樹(50) 旭毛屋町 社会科教育と生徒指導に取り組み、学校教育の向上に貢献されている
- 横山 由紀子(49) 平泉寺町岩ヶ野 社会科教育と生徒指導に取り組み、学校教育の向上に貢献されている
- 多田 誠一郎(48) 荒土町清水島 理科教育の指導と実践に取り組み、学校教育の向上に貢献されている

スポーツ特別賞

- 山口 茜(20) 平泉寺町小矢谷 6人制バレーボール大会 優勝 他

スポーツ賞

- 高野 一男(61) 村岡町浄土寺 第33回全日本シニアバドミントン選手権大会 55歳以上混合ダブルス 優勝 他
- 小場 康史(36) 元町2 日本スポーツマスターズ2017テニス競技会 男子シングルス 優勝
- 松川 直弘(28) 荒土町松田 第60回全日本社会人バドミントン選手権大会 男子シングルス 3位
- 矢口 小百合(28) 栄町5 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年女子B5kmクラシカル 5位
- 山岸 沙也加(勝山中部中) 第38回北信越中学校総合競技大会陸上競技 女子2年200m 2位
- 國吉 穂乃叶 斎藤 ひまり(勝山南部中) 第25回全国小学生バドミントン選手権大会北信越予選会 6年女子ダブルス 2位
- 武内 文 映(平泉寺小) 第33回全国小学生陸上競技交流大会 女子ジャベリックボール投 8位
- 長谷川 晴 人(成器南小) 第35回全国小学生テニス選手権北信越地区予選大会 男子シングルス 3位
- 原田 凌(成器南小) 第32回全国少年少女水泳競技大会 男子バタフライ50m 3位
- 勝山チャマッシュジュニア(4年男子チーム) 第28回北信越小学生バドミントン大会 4年男子団体 優勝

- 宇田 峻也(28) 元町2 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年男子B10kmクラシカル 準優勝
- 石井 翔子(27) 栄町1 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年女子B5kmクラシカル 8位
- 永下 尚也(26) 滝波町1 第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」シングルス 優勝 他
- 宇田 崇二(26) 元町2 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年男子A10kmクラシカル 優勝
- 斎藤 悠介(25) 遅羽町蓬生 第37回全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会 準優勝
- 太田 圭亮(25) 旭町2 第37回全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会 準優勝

- 宇田 彬人(22) 元町2 第95回全日本スキー選手権大会クロスカントリー 男子50kmクラシカル 優勝 他
- 長谷川 晶俊(21) 若猪野 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年男子リレー 4位
- 宇田 崇二(26) 元町2 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年男子リレー 8位
- 石井 翔子(27) 栄町1 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年女子B5kmクラシカル 準優勝
- 永下 尚也(26) 滝波町1 第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」シングルス 優勝 他
- 宇田 崇二(26) 元町2 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー成年男子A10kmクラシカル 優勝
- 斎藤 悠介(25) 遅羽町蓬生 第37回全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会 準優勝
- 太田 圭亮(25) 旭町2 第37回全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会 準優勝

学校文化賞

- 高校生模擬裁判チーム(勝山高) 第11回高校生模擬裁判選手権中部・北陸大会 優勝
- 勝山高校日本文化部(勝山高) 第2回林英哲杯太鼓楽曲創作コンクール 団体作品部門 最優秀賞
- 石田 麗奈(奥越明成高3) 全国高校生花いけバトル決勝大会(栗林公園杯2017) 特別賞 他

学校スポーツ賞

- 奥 琉登(村岡小5) 平成28年度福井県版画コンクール「福井棟方賞」
- 中村 美結(荒土小5) 第64回県小中学生写生画コンクール「知事賞」
- 大林 拓真(埼玉栄高3) 第68回全国高等学校バドミントン選手権大会 男子シングルス 優勝 他
- 金巻 明希(福大教育学部附属 義務教育学校9) 第70回全日本学生音楽コンクール全国大会 フルート部 中学校の部 2位
- 齋藤 千尋 齋藤 菜々子 炭谷 満帆(奥越明成高3) 全国高等学校観光選手権大会 銀賞

- 齋藤 楓 南 茂蓮 太(勝山高3) 平成28年度全国高等学校選抜バドミントン大会北信越予選会 男子ダブルス 優勝
- 黒田 夏美(勝山高3) 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー 少年女子リレー 8位 他
- 山内 美佳(勝山高1) 第72回国民体育大会冬季大会クロスカントリー 少年女子リレー 8位 他
- 勝山南部中学校 男子バドミントン部 第38回北信越中学校総合競技大会バドミントン競技 男子団体 3位
- 中野 文哉 南 茂斗羽(勝山南部中) 第38回北信越中学校総合競技大会バドミントン競技 男子ダブルス 3位

- 山岸 沙也加(勝山中部中) 第38回北信越中学校総合競技大会陸上競技 女子2年200m 2位
- 國吉 穂乃叶 斎藤 ひまり(勝山南部中) 第25回全国小学生バドミントン選手権大会北信越予選会 6年女子ダブルス 2位
- 武内 文 映(平泉寺小) 第33回全国小学生陸上競技交流大会 女子ジャベリックボール投 8位
- 長谷川 晴 人(成器南小) 第35回全国小学生テニス選手権北信越地区予選大会 男子シングルス 3位
- 原田 凌(成器南小) 第32回全国少年少女水泳競技大会 男子バタフライ50m 3位
- 勝山チャマッシュジュニア(4年男子チーム) 第28回北信越小学生バドミントン大会 4年男子団体 優勝

勝山市男女共同参画都市宣言から10年が経過

勝山市男女共同ネットワークの活動を振り返る

◎ 未来創造課 (市役所2階) ☎ 88・1115

勝山市は平成19年に市をあげて男女共同参画社会づくりに取り組む「男女共同参画宣言都市」となりました。10年前と比べ「男は仕事、女は家庭」という固定的役割分担意識を持つ人は少なくなってきたものの、実際の生活でそれを実感できる段階にはまだまだ至っていないのではないだろうか。これから家族や地域、職場において皆が互いを思い



都市宣言記念のつどいで男女共同参画都市宣言 (H19)

やり助け合い、性別に関係なくいきいきと暮らせる社会を目指していきましよう。



かつやまのぞみフェスタ リフォームファッションショー (H21)



ふくいきらめきフェスティバル in勝山 (H24)



市制60周年記念事業 ドラゴンファミリーと (H26)



㈱福井銀行が手掛ける働く女性のためのライブラリーWILの視察 (H28)

宣言文

わたしたちは、豊かな自然との共生のもと、市民一人ひとりがキラリと輝き、男女がともに思いやり、ともに責任を担い合う男女共同参画社会を築き、仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・バランス」をすすめるため、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 一、男性と女性が、互いの人権を尊重し、個性と能力を発揮できるまちをめざします。
- 一、男性と女性が、古い役割分担意識にとらわれることなく、自由に活動できるまちをめざします。
- 一、男性と女性が、社会のあらゆる分野において、対等な構成員として、方針の立案から決定まで参画できるまちをめざします。
- 一、男性と女性が、互いに協力し、家庭生活と社会生活を両立できるまちをめざします。
- 一、男性と女性が、互いの性を理解し、尊重して、健康な生活を営むことができるまちをめざします。
- 一、男性と女性が、国際的な視野に立ち、ともに支えあう、平和で豊かなまちをめざします。

平成19年10月27日 勝山市

～男女参画 はじめの一步は 思いやり～



勝山市男女共同ネットワーク会長 齋藤 美穂子

私たち勝山市男女共同ネットワークは、市と連携し性別に関係なく男女が平等に役割を分け合いながら、地域・家庭をともに担う社会を目指し、様々な事業を行っています。

近年、ネットワークへの参加団体が減ってきているので、一つでも参加団体を増やし、様々な面から男女共同参画について考えていけたらと思っています。明るく楽しく活動していますので、参加くださる団体・個人をお待ちしております。

勝山市の男女共同参画はまだ道半ば

項目	H19	H29
女性区長の人数	0人	2人 (1.8%) (全国平均5.1%)
審議会などの女性委員の割合	25.7%	31.6% (目標 40%)

◎ 未来創造課 (市役所2階) ☎ 88 - 1115

環境ルールを守りましよう!!!

廃棄物を野外で焼却することは、廃棄物処理法で定められた例外を除き禁止されています。

この法律に違反して野外焼却を行った場合は、行為者個人に5年以下の懲役または1000万円以下の罰金が科せられます。

おくえつへ出してください。

(例外)

- ・風俗慣習上、宗教上の行事
- ・農業、林業を営むためにやむを得ない場合(ビニール、プラスチック類などは除く)
- ・キャンプファイヤーやバーベキューなど

例外に当たる場合でも周辺にお

住まいの方に確認してから焼却を行い、周囲に迷惑がからないようにしてください。



野外焼却(野焼き)は禁止されています

守ってください、ごみ出しのルール

古衣類(古着)の取り扱いについて

古衣類について、これまで学校や地域の団体などの資源回収で集めていたものが、再資源化のニーズが減り、リサイクルの効率が著しく低下したため今後は資源回収の対象としません。古衣類はごみステーションへ出してください。

ごみステーションへの出し方は、次の2通りがあります。

①ごみカレンダーにある古紙・古衣類の日に出す(月1回)

②燃やせるごみの日に出す



建材、機械や車両の部品など

農業用の資材や、機械の部品、車両の部品などはごみステーションに出さないうでください。処分方法については、販売店などでお尋ねください。

ゴミ袋の出し方

ごみの種類の判別ができないので、中身の見えない袋で出さないでください。



第35回勝山左義長

おはやし講習会参加者募集!!



三味線・笛・太鼓の演奏に興味のある方を募集します。経験者コースもありますので、希望される方は「氏名」「住所」「学年」「演奏したい楽器」を左記申し込み先までお知らせください。

とき▶11月27日～2月19日の毎週月曜日

午後7時30分～午後9時

※1月1日、8日、2月12日は除く

ところ▶市民会館1階展示ホールほか
対象▶太鼓は小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)、笛・三味線は中学生以上

受講料▶無料

※三味線の貸出しは、数に限りがあります。笛・太鼓バチは各自でご用意ください

開講式

とき▶11月27日(月)

午後7時～

ところ▶市民会館1階

※開講式終了後より講習を行います

①・② 勝山左義長ばやし保存会事務局

☎090・2037・4743

(概要) 観光政策課(市役所2階)

☎88・8117

左義長まつりボランティア募集

1時間程度でも構いませんので、ご協力をお願いします。

とき▶2月24日(土) 午後1時～8時
2月25日(日) 午前9時～午後8時

内容▶総合案内 Tent での案内、スタンプラリー受付など

①・② 観光政策課(市役所2階) ☎88-8117

「福井しあわせ元気」国体・大会300日前イベント 勝山スポーツフェスティバル2017



そのほかにも国体にちなんだスポーツ体験、大人も子どもも楽しめるコーナーや各スポーツ少年団の活動発表もあります。ぜひご家族でお越しください。

とき▶12月3日(日) 午前9時～午後3時30分
ところ▶ジオアリーナ
※会場にお越しの際は、必ず内ズックをご持参ください
① 国体推進課(教育会館3階) ☎88-8128

パラグライダー体験

勝山高校コラム 「ひびきは空に～まこと真・誠・信～」

修学旅行

本校の2年生が10月9日～12日の4日間、沖縄に行ってきました。天候にも恵まれ、平和祈念公園での平和学習、美ら海水族館見学などの現地研修、自然体験活動など、普段なかなかできない貴重な体験は、生徒一人ひとりにとって高校生活最高の思い出になりました。



就職状況

民間企業に10人内定(内定率100%)
主な就職先▶J R西日本(3年連続)、日本郵便(3年連続)、地元各社など
3年生の今後の進路指導
10月から11月の推薦入試の時期には、合格を目標に、全教員が小論文や面接の個別指導を行っています。模擬面接には、PTAやシニアティーチャー(退職教員)にも支援していただいています。一般入試に向けても、課外、模擬試験、個別指導等で実力アップを図っています。

ぜひ、勝高ホームページをご覧ください <http://www.fki-katsuyama-h.ed.jp/>

総合的な学習

1年生は勝山市探究活動に取り組んでいます。10月12日には6班に分かれ、市役所をはじめ市内8施設でフィールドワークを実施しました。現在、各自が設定したテーマに基づいて、調査結果を新聞にまとめる作業を進めており、完成後には発表会を予定しています。



勝山市水道事業業務状況(上半期)

期間：平成29年4月1日～9月30日

【業務の概要】

上半期の給水量は1221万立方メートル(前年度比1・40%増)、給水収益は1億6815万円(前年度比1・26%増)と前年度を上回りました。
昨年度上半期と比較すると、北郷地区簡易水道と北六呂師地区飲料水供給施設を統合したことにより、家庭用の給水量が増加し、給水収益も増加となっています。

【事業の概況】

市民の日常生活の基盤として安全で清浄な水の供給を図るため、勝山市上下水道第8次拡張事業変更事業計画に基づき、拡張および改良事業を実施しています。
上半期の拡張および建設改良工事契約状況は7243万2千円となっています。主な事業は次のとおりです。

- ◆拡張事業
 - ・北郷地区簡易水道統合事業
 - ・場内配管布設工事、浄水場電気設備工事、遠方監視設備工事
 - ・北六呂師地区簡易水道統合事業

- ◆改良事業
 - ・電気設備工事、遠方監視設備工事
 - ・北野津又地区簡易水道統合事業
 - ・配水池電気設備工事
 - ・国道157号配水管布設に伴うアスファルト舗装工事(北谷町北六呂師地係)
 - ・市道7・101号線配水補助管布設工事(元町2丁目地係)
 - ◆改良事業
 - ・地上式消火栓設置工事その1(片瀬町1丁目ほか地係)
 - ・地上式消火栓設置工事その2(滝波町4丁目ほか地係)
 - ・市道7・48号線配水補助管布設工事(昭和町1丁目地係)

② 上下水道課(市民会館2階) ☎88・8109



ポスターコンクール入賞者のご紹介

(順不同、敬称略)

青少年健全育成啓発

図画・ポスターコンクール

金賞▼白野彩和(成器西3)



横山紘羽(勝山中中部3) 長岡功熙(勝山北部2) 木下ゆき(北郷5) 織田希柚(荒土2) 松井結人(野向1) 銀賞▼宮本夏子(勝山中中部3) 鎌田妃莉(勝山北部2) 斎藤優那(勝山南部1) 笠松青夏(勝山北部1) 山内芽生(勝山中中部1) 笠松時羽(北郷6) 渡芽生(荒土6) 藤井瑞樹(野向5) 津田朱里(北郷4) 佐野育海(鹿谷3) 酒井謙心(村岡2) 道林樹生、丹後結夢(荒土2) 杉吉優人、鈴木峻(荒土1) 銅賞▼秦多英子(勝山中中部3) 佐々木弥法、加藤ほのか(勝山中中部2) 福島夏生(勝山北部1) 嶋田麻里(鹿谷6) 小塩仁斗(村岡5) 石塚彩夏(野向5) 仲谷香蓮(北郷4) 酒井愛白(鹿谷4) 山王朋香(鹿谷3) 玉木志歩、多田衣吹(荒土2) 前川煌成(鹿谷2) 倉田夏妃(荒土1) 飯岡奈々(荒土1) ※市内入賞者のみ掲載 ※11月16日(休)~20日(月)に勝山サンプラザにて金賞・銀賞作品を展示

「恐竜を描こう」ポスターコンクール



恐竜博物館賞▶ 中村楓斗(成器南4)

金賞▼沼田伍生(成器西6) 柳原天人(成器西5) 今度結愛(成器西4) 野理花向(成器南3) 小林葉奈(成器南2) 山内莉乃(平泉寺1) 西出琥珀(野向保・年中) 銀賞▼谷優希、白木旋理(成器西6) 江守創(成器南5) 野邊円華(成器西5) 笠羽悠太(荒土4) 畑中隼(野向4) 飯田七葉(鹿谷3) 木下桃子(野向3) 織田希柚(荒土2) 丹後結夢(荒土2) 高野侑斗(北郷1) 藪下大和(荒土1) 島田実優(きたこども・年長) 滝本乙葉(平泉寺保・年中) 壺内美央人(ケイテー保・年中)

銅賞▼笹木煌、中村政裕、中村未咲(成器南6) 三田村緋奈、酒井新太、千秋未来、前川真希(成器南5) 田中志織(成器南4) 嶋田峻平(成器西4) 栃木源次郎(平泉寺4) 牧野晏滋(三室4) 久保透真(荒土3) 松田空深(成器南3) 田中風土丸(北郷3) 藤崎史睦(三室3) 横山鉄志、加藤翔大(成器南2) 宮本心遥(平泉寺2) 鈴木結愛(荒土1) 伊藤暉(ケイテー保・年長) 石塚亮成(白木こども・年長) 前川梁成(鹿谷保・年中) 竹内愛華、平泉圭一朗(上野保・年中) ※市内入賞者のみ掲載

「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展

日本ユネスコ連盟賞

長谷川由花(成器西5)



勝山市教育委員長賞

横山鉄志(成器南2)

地域遺産賞▼川村真穂(北郷6) 河奥正流(成器南6) 松村史織(成器西5) 田中煌己(野向4) 石塚万祐(成器南4) 谷知花(成器西4) 内田衣智(成器西2)

宝くじの助成金で備品を整備しました



防火衣

消防団の防火衣を27着配備しました。防火衣は各分団に配備され、火災時の安全を確保します。



平泉寺区

区の盆踊りなど各種行事に使用する音響施設などの整備を実施しました。

今後、これらを有効に活用し、さらなるコミュニティの活性化を図ります。



恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク

10月25日(休)~27日(金)に秋田県のおががき男鹿半島・大瀧ジオパーク(GP)で開かれた第8回ジオパーク全国大会に参加してきました。そこで今回は、男鹿半島・大瀧GPをご紹介します。

男鹿半島・大瀧GPは秋田県男鹿市と大瀧村をエリアとするジオパークです。この地域では一般的に、なまはげやハタハタ(鱒)、しよつたる(魚醬)、八郎瀧などが有名ですね。これらが有名になった背景にも大地の成り立ちや生態系などが関わっています。例えば、なまはげは、毎年大晦日の夜に男鹿半島で一斉に行われますが、行事を行う集落の立地や立地に合わせた地域の産業によって、面の材料や表情・持ち物・細部の伝統が異なっています。

《男鹿目瀧火山群ジオサイト》

男鹿半島・大瀧GPのジオサイトを一つご紹介いたします。男鹿半島にある八望台へ行くと、寒風山や戸賀湾、大瀧村などを見渡すことのできる場所があります。そこからは、丸い輪郭をした二つの池が見えます。実は、この二つの池は、勝山で見ることのできない、マール(mar)と呼ばれる火山地形です。マールとは、地下深部から地表に向かって上昇してきたマグマが、地表付近の地下で地下水

—第26回— 他地域のジオパーク紹介：男鹿半島・大瀧ジオパーク



八望台から見られる二の目瀧と戸賀湾

に触れることでマグマ水蒸気爆発を起してできる地形で、その火口に水がたまったものです。特に、男鹿半島には3つのマールがあり、東側からそれぞれ、一の目瀧・二の目瀧・三の目瀧と呼ばれています。今回は、天気にも恵まれ紅葉も美しく、素晴らしい景色を見ることができました。雄大な景色の中に隠れた大地の活動を現地のジオガイドと共に思い描きに訪れてみてはいかがでしょうか？



ジオパークまちづくり課(市役所2階) ☎88・8126

Tulsi's ワンポイント英会話レッスン



今月から国際交流員のトルシー(パテル・トルシベン)による日常で使えるちょっとした英会話ををご紹介します。ご家族やお友だちと使ってみましょう。

もっと英会話を学びたい方は、『Tulsi's English Time』(英会話教室)にご参加ください。《英会話教室▶毎週月曜日の午後7時30分~9時(月曜日が祝日の場合は休講)》

☎生涯学習課 ☎88-8114

11月のテーマ Let's learn friendly greetings (友だち同士などで使う少しくだけた挨拶)



Hi! (Helloの短縮) (やあ!)



Nothing much. I'm good. (特に何もなし。元気だよ)



I see. Well, see ya! (なるほど。じゃ、またね。)



Yea, it's going well. What's up? (うん、うまくいってる。どう?)



Later, bye. (じゃあね。)

受賞の喜びを報告

■10月13日 市役所



(特非) せいきコミュニティスポーツクラブ(理事長 四谷憲夫氏)が平成29年度生涯スポーツ優良団体(文部科学大臣表彰)に選ばれ、その喜びを市長に報告しました。

世界の音楽を直接学ぶ

■10月25日 野向小学校



ご両親が鹿谷町にお住いで、ドイツを拠点に活躍されているヴィオラ奏者の笠川恵さんが、野向小学校の児童に音楽の手ほどきを行いました。笠川さんの来勝は今年で4年目となり、今後は左義長ばやしとのコラボにも取り組まれるそうです。

市民総合文化祭開催

■10月28日・29日 市民会館大ホール



市民総合文化祭が開催され、開会式後のアトラクションでは、勝山・大野でダンスに取り組む子どもたちの華麗なパフォーマンスが披露されました。

HOT話題

中学生が勝山への思いを語る

■10月4日 教育会館



市内3中学校の生徒と山岸市長が市政などについて語り合いました。各中学校の3年生から3人ずつが参加し、勝山の良さ、将来の夢や行政に関する提案など、それぞれの思いを述べました。

コスモス50万本が咲き誇る

■10月8日 野向町薬師神谷周辺



恒例の「のむきコスモスまつり」が今年も開催され、約50万本のコスモスが来場者を迎えました。当日は約450人が来場し、人力車やアトラクションなどを楽しみました。

万が一に備えて訓練に励む

■10月13日 鹿谷町本郷周辺



秋季消防訓練が鹿谷町本郷周辺で行われました。消防署、消防団の火災防ぎょ訓練や地区住民の避難訓練などが行われたほか、特設分団による見事な操法披露がありました。

事故にあわない・起こさない！ 高齢者の運転免許証の自主返納を支援します

全国的に高齢者による交通事故が多発しており、勝山市においても高齢運転者の事故が大変多くなっています。

最近急ブレーキを踏む回数が増えた、標識や信号を見落としそうになったなど、車やバイクの運転に不安を感じるようになったら、運転免許証を返納しましょう。

対象▶市内に在住する65歳以上の方で、運転免許証を有効期間内に自主返納された方

支援内容▶コミュニティバスおよび市内バスの無料乗車券の交付

※支援決定者が本市の住民票から削除されるまで有効

【手続きの流れ】

- ①県奥越運転者教育センターまたは勝山警察署にて運転免許証を返納
 - ②市民課にて運転免許証自主返納支援事業の申請
※申請書は市ホームページからダウンロードできます
※返納時に発行される「申請による運転免許取消通知書」をご持参ください
※自主返納した日から1年以内に申請ください
 - ③「コミュニティバスおよび市内バス無料乗車券」の交付(郵送)
- ☎ 市民課生活環境G(市役所1階) ☎88-8104

マイナンバーカードをつくりませんか

マイナンバーカードは、運転免許証と同じく、顔写真付きの公的な身分証明書として大活躍します。

【申請方法】

- ①申請通知カードについている交付申請書に顔写真を貼って郵送してください。
- ②スマートフォンやパソコンでも申請ができます
- ※引越などをした場合は、役所にて新しい申請書をお受け取りください
- ③マイナンバーカードの交付に必要なお持ち物の上、市民課にお越しください。
- ※ご本人の来庁をお願いします

☎ 市民課市民G(市役所1階) ☎88-8102

勝山市 災害見舞金制度

台風などによって住家が損壊された方に対して、見舞金を支給する制度がありますので、ご利用ください。

対象▼住宅のみ

支給額▼左記に一部表示 ※詳しくは市ホームページをご覧ください

災害内容	見舞金額
建物損害 100万円超	1万円
建物損害 20万～100万円以下	5,000円
床上浸水(全床面積の50%以上) 70cm未満	1万円
床上浸水(全床面積の50%未満) 100cm未満	5,000円

- 提出書類**▼
- ・災害見舞金支給申請書
 - ・罹災証明書(総務課にて発行)
 - ・損壊が分かる写真
 - ・その他見積書など
- ※支給申請書は福祉・児童課内にあります
- ☎ 福祉・児童課(すこやか) ☎87-0777

平成29年秋の叙勲 受章者のご紹介

- 旭日小綬章** 近藤 榮治さん
勝山市議を6期24年務めた。議長、副議長などの要職を歴任し、円滑な議会運営に努め、市政の発展に貢献した。
- 旭日双光章** 田中 道子さん
農業に従事し、JA奥女性組織協議会長などを歴任。JA運営への女性の参画を促進するなど、女性部の地位向上に貢献した。
- 旭日单光章** 北川 恒夫さん
勝山市遺族連合会長として、市内の地区遺族会をまとめた。また、県遺族連合副会長として高齢化が進む遺族会をより立てた。
- 瑞宝单光章** 織田 清三さん
勝山市消防団員として、42年間にわたり火災現場での活動だけでなく、地域防災体制の確立と防災活動に活躍した。
- 瑞宝单光章** 亀田 昭巳さん
北陸電力に入社後、50年以上に渡り送電線保守や建設業務に従事した。また、後進の指導にも尽力した。

大腸がん検診を受けましょう!!

大腸がんにかかる人はこの30年で約6倍に増えており、女性のがん死亡原因の第1位です。勝山市の実施する大腸がん検診においても5年間で19人に大腸がんが発見されました。大腸がんの特徴は進行するまで「自覚症状がない」ことです。自覚症状がなくても毎年受けることで早期がんの発見・早期治療開始につながります。

《忙しい方にもおすすめ》

大腸がん検査は便の中に血液が含まれているかどうかを調べます。

大腸内にがん細胞やポリープがあると便が腸内を通るときに出血し便の表面に血液が付着します。

下記の方法で、2日分の便を採り、「すこやか」に提出するだけで簡単にできるがん検診です!

受付期間▼
平成30年1月31日まで



【検査手順】

①検査キットを受け取る

※キットは、郵送またはすこやか窓口
②番入
□)で配
布



②自宅で2日分の便を採取

※ポイントは、便の表面をなでるようにまんべんなくこする

※採取後は冷蔵庫で保管

③検査キットをすこやか窓口

受付日時▼月～金曜日(年末年始・祝祭日除く) 午前8時30分～午後5時15分

提出から約1か月で結果が自宅に届きます

精密検査が必要となった方は大腸内視鏡検査を必ず受けましょう。

申・問 健康長寿課(すこやか内) ☎87・0888



復活のホワイトザウルス、いよいよお目見え

昨年夏に頭部が落下し、やむなくお別れすることになったホワイトザウルスが11月26日(日)に復活します。多くの人が別れを惜しんだお別れ会の後、ホワイトエッグが設置されたから約1年と3か月が経ちました。クラウドファンディングでは多額の寄付をいただくなど、いろいろな方の思いの詰まった2代目ホワイトザウルスとなります。

11月26日(日)の完成式典後には、「ホワイトザウルス de まんじゅうまき」が行われます。チャマゴン、チャマリンをはじめとする恐竜ゆるキャラが集結し、くじ付きの「勝ち山おやき」をまきます。みんなでホワイトザウルスの復活を祝いましょう。

ホワイトザウルス de まんじゅうまき

イベント終了後、参加者には当日限り有効の恐竜博物館入場券をプレゼントします!

と き▶11月26日(日) 午前11時30分(予定)

ところ▶ホワイトザウルス広場

※周辺には駐車スペースがありませんのでご注意ください

☎ 観光政策課(市役所2階) ☎88-8117

行ってみよう 湯ったり勝山



10月の湯たりの日は、「湯ったり作品展」を開催しました。俳句やジグソーパズル、小物、子どもたちが描いたRUN伴(認知症の啓発イベント)の絵など、色鮮やかな作品がたくさん集まりました。



申・問 地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内) ☎87-0900

教育会館 勝山公民館 展示コーナー

◆油谷奈奈恵さんのおはなしトントン挿し絵展
福井新聞に掲載の創作童話「おはなしトントン」で担当した挿し絵を展示します。

展示期間▶11月13日(月)～26日(日)

※19日(日)は教育会館休館日です

◆上杉嘉豊さんのねんりんピック受賞作品

ねんりんピック秋田2017の美術展日本画部門で「秋田県知事賞」を受賞された作品をご紹介します。



展示期間▶11月27日(月)～12月10日(日)

☎ 勝山公民館(教育会館1階) ☎88-0800

人口の動き

	9月末現在	自然動態			社会動態			10月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,369人	3	-20	-17	9	-15	-6	11,346人	-23人
女	12,467人	2	-11	-9	24	-14	10	12,468人	1人
合計	23,836人	5	-31	-26	33	-29	4	23,814人	-22人
世帯数	8,004世帯							8,015世帯	11世帯

11月の納税

国民健康保険税▶第3期
納期限▶11月30日(木) □座振替▶11月27日(月)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成29年10月末	前年比
総件数	389件	+50件
人身事故(うち高齢者)	18件(6)	+6件(+5)
死者(うち高齢者)	1人(1)	-1人(±0)
傷者	21人	+11人
物損事故	371件	+44件

ふるさとを訪ねて

地域文化を掘り起こそう⑧

市史編纂室 山田 雄造

今回は荒土町別所にある北袋山賢勝寺について紹介します。

荒土町別所の北袋山賢勝寺で、10月28日午前9時30分～正午の年中、午後2時～4時の速夜、午後5時～7時の初夜の3回に分けて報恩講が行われた。報恩講は浄土真宗の宗祖親鸞に対する報恩のため営まれる法要で、真宗の寺・道場さらに門徒にとっては、年中行事の中で最も重要な法要でもある。この日は勝山の各寺院から住職を招き、荒土区を中心とした周辺地区の同行がお参りして、盛大に法要が営まれる。

賢勝寺は嶋田将監正房の子正良が天正15年(1587)、森川村に創立した「惣道場」に遡る。その子正重以後は代々忠右衛門を号し、「高千六百石、山林三千ヶ所、召抱男女百人、牛馬二十匹」を所有し、北袋五三ヶ村「惣道場」の講元となった。祖父将監は北袋の一揆を率い、平泉寺を滅ぼした人物として知られ、更にその祖先をたどると、平泉寺で修業していた恵秀律師に至り、その伯父は楠正成である。恵秀は晩年保田村に閑居し、保田殿と呼ばれるようになった。

嘉永3年(1850)には「北袋俱



(現在は冬期のみ)、同行衆が村々を廻り蓮如上人の徳を偲ぶ。

会精舎」の号を授かり、賢勝寺の由緒を書きあげた碑と同じく、それを記念した石碑も境内に立つ。現在地の別所に移転したのは明治29年(1896)で、昭和11年(1936)に賢勝寺の寺号を得た。上野賢勝寺と称するのは、森川村の上野に惣道場があったためである。その当時は報恩講を「御満様」と称し、参詣者も多く大法要が営まれた。

蓮如上人がこの地方を布教した折、先の忠右衛門が御伴をして案内した。その功により、上人が首にかけて布教していた親鸞聖人の御影像をいただきたい。北袋五三ヶ村の十六日講には、この御影像の御供をして春と秋の2回